科目名	土木材料							年度	2024
英語科目名	Civil engineering materials							学期	前期
学科・学年	土木・造園科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	柳川恒之	教員の実務経験		有	実務経験の職種 建設コ		コンサルタント		

## 【科目の目的】

土木施設は様々な材料を使ってつくられている。そのため、その材料の性質等を知ることは土木施設を設計及び施工するために必要である。ここでは基本的な土木材料について理解する。

# 【科目の概要】

\*\* 土木材料の授業では①土木材料の総論、②金属材料、③セメント・混和材料、④骨材及び水、⑤コンクリート、⑥瀝青材料、⑦合成高分子材料、⑧木材・石材・粘土製品等の各項目について講義する。

### 【到達目標】

A:材料の総論、B:金属材料(その1)、C:金属材料(その2)、D:セメント及び混和材料、E:混和材料、骨材、F:骨材及び水、G:コンクリート(その1)、H:コンクリート(その2)、I:コンクリート(その3)、J:コンクリート(その4)、K:瀝青材料、L:合成高分子材料(その1)、M:合成高分子材料(その2)、N:木材・石材・粘土製品(その1)、0:木材・石材・粘土製品(その2)の各項目について理解すること。

#### 【授業の注意点】

評価基準=ルーブリック						
ルーブリック	レベル 5	レベル4	レベル3	レベル 2	レベル 1	
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力	
到達目標 A		材料の総論について理 解している。	材料の総論についてほ ぼ理解できている	材料の総論について理 解できないところは少 ない。		
到達目標 B	金属材料(その1)についてすべて理解している。	金属材料(その1)について理解している。		金属材料(その1)について理解できないところは少ない。	金属材料(その1)について理解できていないところが多い。	
到達目標 C	金属材料(その2)についてすべて理解している。	金属材料(その2)について理解している。		金属材料(その2)について理解できないところは少ない。	金属材料(その2)について理解できていないところが多い。	
到達目標 D	セメント及び混和材料 についてすべて理解し ている。		セメント及び混和材料 についてほぼ理解でき ている	について理解できない		
到達目標 E	混和材料、骨材につい てすべて理解してい る。	混和材料、骨材につい て理解している。	混和材料、骨材につい てほぼ理解できている	混和材料、骨材につい て理解できないところ は少ない。	混和材料、骨材につい て理解できていないと ころが多い。	

## 【教科書】

土木材料 (第3版) 森北出版

# 【参考資料】

とくになし

## 【成績の評価方法・評価基準】

期末試験、小テスト、授業への参加度を総合的に評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		土木材料					)24
英語表記		Civil engineeri	学期	前	i期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル			自己評価
1	材料の総論	材料の分類、性質等を知る	1 材料の分類 2 要求される性質 3 機械的・物理的性質	材料の分類について理解している 要求される性質について理解している 機械的・物理的性質について理解している			
2	金属材料(その1)	鉄の性質や製造などを 知る。	1 鉄金属 2 鉄の製造 3 鋼材の種類	鉄金属について理解している 鉄の製造について理解している 鋼材の種類について理解している			
3	金属材料(その2)	鉄金属の性質等を知る	1 鋳鉄と銑鉄 2 鉄金属の諸性質 3 非鉄金属及び合金	鋳鉄と銑鉄について理解している 鉄金属の諸性質について理解している 非鉄金属及び合金について理解している			
4	セメント及び混和材料	セメントの種類、性質 を知る	1 セメントの種類 2 混合セメント 3 特殊セメント	セメントの種類について理解している 混合セメントについて理解している 特殊セメントについて理解している			
5	混和材料及び骨材	混和材料の分類及び骨 材について知る	1 混和材料の分類 2 混和材と混和剤 3 石質、強さ及び耐久性	混和材料の分類について理解している 混和材と混和剤について理解している 石質、強さ及び耐久性について理解している			
6	骨材及び水	骨材の物理的性質及び 形状等について知る	3 有害物質、人工骨材及び水	比重、含水量等について理解している 最大寸法、粒径・粒度について理解している 有害物質、人工骨材及び水について理解している			
7	コンクリート(そ の1)	フレッシュコンクリー トについて知る	1 フレッシュコンクリー ト 2 ワーカビリティ 3 慣化コンクリートの性	ワーカビリティについて理解している			
8	コンクリート(そ の2)	コンクリートの性質に ついて知る	1 圧縮強度以外の諸強度 2 弾性及び塑性 3 水密性及び耐久性	<ul><li>圧縮強度以外の諸強度について理解している</li><li>弾性及び塑性について理解している</li><li>水密性及び耐久性について理解している</li></ul>			
9	コンクリート(そ の3)	コンクリートのひび割 れ及びその他の性質を 知る	1 ひび割れ 2 その他の性質 3 配合	ひび割れについて理解している その他の性質について理解している 配合について理解している			
10	コンクリート(そ の4)	コンクリートの品質管 理、検査等を知る	1 品質管理 2 品質検査 3 各種コンクリート	品質管理について理解している 品質検査について理解している 各種コンクリートについて理解している			
11	瀝青材料	瀝青材料のアスファル トなどについて知る	1 アスファルト 2 タール 3 瀝青乳剤	アスファルトについて理解している タールについて理解している 瀝青乳剤について理解している			
13	合成高分子材料 (その1)	合成高分子材料につい て知る	1 合成ゴム 2 合成樹脂 3 合成繊維	合成ゴムについて理解している 合成樹脂について理解している 合成繊維について理解している			
13	合成高分子材料 (その2)	液状で使用される高分 子材料について知る	1 液状で使用される高分子材料 2 高分子材料を用いた複合材料 3 土木材料への適用	液状で使用される高分子材料について理解している 高分子材料を用いた複合材料について理解している 土木材料への適用について理解している			
14	木材・石材・粘土 製品(その1)	木材の構造・組織・成 分等について知る	1 不材の構造・組織・成分 2 木材の物理的・力学的性質 3 木材の耐久性・欠点	本材の構造・組織・成分にづいて <u></u> 建解している			
15	木材・石材・粘土 製品(その2)	岩石の分類と石材の種 類等について知る	1 岩石の分類 2 各種石材の性質 3 品:の種類と性質・製				

評価方法:1.小テスト、3.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S: とてもよくできた、A: よくできた、B: できた、C: 少しできなかった、D: まったくできなかった

備考 等